

(オリエンテーリング) **クラブ 7 人リレー 2012 in 帝釈峡スコラ高原 (山川メモリアル)**
2012 年 (平成 24 年) 5 月 5 日 (土・祝)



5 月 3 日 山スベ (国民休暇村帝釈峡スプリント/公認 S) ・ 5 月 4 日全日本大会



今回のトレイン内典型的風景 1
 可能度 A の森林 (この森を 7 人リレーに参加の全員が駆け抜けます)



ドリーネは桜の名所でもあった
 (4 月 19 日撮影)

(要項 2) プログラム

雄橋 (ここには競技中は行きません)

「ようこそ 7 人リレー 広島へ」

18 年間続けてきたクラブカップリレーを、昨年より装いも新たにしましたが、記念すべき 20 年目の今年は広島県帝釈峡スコラ高原での開催となりました。これはブロック輪番制で行われている全日本大会が 2011 年度は、中国・四国ブロックの当番であり、地域的に一番のハンディのある地域での開催で、色々な面で 7 人リレーを併催することが、興行的に最も全日本大会の成功への近道であるから、是非一緒にやりたいという広島県協会の要請にお応えしたものです。全日本大会ともども良い地図、良いコースで大いに盛り上げ、楽しんでいただきたいと思います。この地では今までも、西日本大会や全日本大会、中九四学連リレーなどの大会が開かれてきました。そのときに会場として使用した巨大なドームを覚えていらっしゃる方もいるでしょう。今回もこのドームが会場となり、スコラ高原のドリーネ地形の森林を駆け抜けていただきます。ゴールデンウィーク中の開催ですので、移動にも不便や渋滞が伴うと思いますが、しっかりと旅行計画を立てて参加して下さい。

さて、こう銘打って募集を開始した本大会ですが、交通・日程の便利な所に比べてのハンディは織込済とはいえ、私はこれで生計を立て家族を養っている身ですので減収は大きな痛手です。どれ位減るのは蓋を開けてみるまではとても恐ろしくもあった訳ですが、複数回出走のかさ上げがあるとはいえ、全日本大会の総参加者数を上回ることができ、本当にほっとしております。いやむしろ、近年の西日本地区開催の大会としては出色のビッグ大会となりました。全日本大会に対する集客増員効果も確実に認められる規模と言えるでしょう。スプリントもこの地区にして二百人超大会になりました。これだけの方に走っていただければ、とことん精度と見易さを追求した地図を作成したことも報われます。

もうひとつ、この大会のトピックは、新人のプロ Mapper 「西村徳真」君に地図作成に加わってもらったことです。いつも余裕なくカツカツで働くヤマカワのバタバタをみせられる皆さんには、将来に渡る朗報です。これで私も子育て終了とともに徐々にフェードアウトして趣味人として生きていくことができるのではないかと (きっと世間はそうはさせないだろうという声も…)、と少し将来に希望を持ってきました。いや、彼のような若者がプロとしてオリエンテーリングの屋台骨を支えていくことは、このスポーツが将来に渡って面白く楽しい野外アクティビティとして持続していきける為の絶対必要要件でもありますから、彼に希望を持ってこの仕事に就いてもらえるような環境にすることが私の次なる使命とも感じている次第です。

でもって、できた地図・コースを見ると、本当に当日の皆さんの楽しい姿が鮮明な映像となって想像できます。10 度の高い地図として一部で名を馳せていた「スコラ高原」の地図は、見事に一新されました。表現が判り易くて、トレインの状態も良いところから、前の地図よりずっと速く爽快に走りきれるものが出来上がったと思っています。この地図とトレイン・コースで、目一杯仲間とリレー競技を楽しんで下さい。

最後に、例年開催している夏のお祭りという意義の大会については、別途「山川キャンプ」として涼しい駒ヶ根高原で、公認大会を含んだ多彩なメニューで開催します。7 人リレーの「another story」、クラブや仲間を楽しむ夏のお祭りとして、山川キャンプ駒ヶ根にも是非ご参加をご検討下さい。(ヤマカワがこれで生計を立てられて、後進に希望を持って貰う為にも…)

クラブ 7 人リレー大会実行委員会 ヤマカワオーエンタープライズ 代表取締役 山川克則

オリエンテーリングは孤独のスポーツ。でも一人では成立しないスポーツ。“仲間”が必要だ。だからこそ「リレー種目」は面白く、一番盛り上がる種目。どんな人も自分なりにベストを尽くして“仲間”とオリエンテーリングを心行くまで楽しむ、それが“クラブ 7 人リレー”。

オリエンテーリングクラブ 7 人リレー大会 2012 実施要項 2 (プログラム)

主催：オリエンテーリングクラブ 7 人リレー大会 2012 実行委員会 (Y.M.O.E, 広島県オリエンテーリング協会)

主宰：山川克則 (有限会社ヤマカワオーエンタープライズ/Y.M.O.E)

開催日：2012 年 5 月 5 日 (土・祝) (3 日/山スベ・国民休暇村帝釈峡スプリント)

集合場所：広島県神石郡神石高原町 帝釈峡スコラ高原コスモドーム <http://www2.ocn.ne.jp/~sukora/>

交通：自家用車/中国自動車道「東城 IC」より約 15 分

公共交通/JR 山陽新幹線「福山」駅より臨時バス (要予約) 90 分 片道 2000 円 (小人 1000 円)

地図：「スコラ高原 2012」全日本大会地図使用エリアの一部 (全日本要項の「南部」)、および同大会未使用エリア

縮尺 1:10,000 等高線間隔 5m 走行可能度表示 4 段階 JSOM 規定 A4 サイズ

宿泊・移動に関しては、全日本大会要項および web に 5/3～5/5 の期間中の案内を掲載しています (URL: <http://www.orienteering.or.jp/joc/2012/accommodation.pdf>)。また、広島県協会スタッフ西久保さんが、本3日間大会のために執筆した詳細な「広島観光ガイド」も掲載されています (URL: <http://www.geocities.jp/torutorubocchi/ol-hiroshimaguide.html>)。お車で参加の方は、「吹田 JCT」～「東城 IC」間 247km ですが、大会当日、中国自動車道「吹田 JCT」～山陽道分岐までの間は、早朝より大渋滞することが予想されていますので、十分に計画を練ってご参加下さい。

タイムスケジュール

5/3 会場: 国民休暇村帝釈峡体育館, 5/4-5 会場: スコラ高原コスモドーム

開催日		受付時間(予定)	スタート(予定)	フィニッシュ閉鎖
5/3(木)	帝釈峡スプリント大会(第3回山スベ)	12:00～14:00	13:00～14:10	15:00(予定)
	エクストラコース	15:20～16:00		
	O-Forum2012	15:00～17:00	休暇村帝釈峡会議室	
5/4(金)	全日本大会			
	7人リレー受付	随時		
	7人リレー質疑応答	15:30～16:00(予定)	コスモドーム	
5/5(土)	クラブ7人リレー(山メモ)	8:00～8:30(予定)	8:50(7人リレー) 9:00(ベテラン)	15:00(予定)
	開会式	8:30(予定)		
	2次リスタート	13:10(予定)		
	表彰式・閉会式	14:00頃		オフィシャルバス福山行 15:00

交通案内・駐車場

基本的に全日本大会プログラムを参照して下さい。(http://www.orienteering.or.jp/joc/2012/joc2012_program.pdf)

【日本旅行による臨時バス】 料金 大人 2000円 小人 1000円

5月3日 スプリントイベントに参加するには？

福山駅北口 10:30 発 スコラ高原 12:00 着 スプリント参加の方はスコラ高原少し手前の休暇村帝釈峡で下車

5月5日 7人リレーに福山駅周辺に宿泊して参加するには？

福山駅北口 6:45 発 湯っ蔵さんわ・光信会館 7:30 発 スコラ高原 8:15 着

5月5日 臨時バスで帰るには

スコラ高原 15:00 発 湯っ蔵さんわ・光信会館 15:45 着 福山駅北口 16:30 着

すでに要項の段階で手は打ってあると思いますが、予約申込は4月26日までで、当日の乗車は席に空きがあった場合のみ可能です。

日本旅行 T i S 福山支店

〒720-0066 広島県福山市三之丸町30-1

TEL 084-931-2611 FAX 084-932-3202

E-mail : tis_fukuyama@nta.co.jp

担当: 村田・荒川

【駐車場】 5日スコラ高原は全日本プログラムに書いてある指示と同じ場所に止めて下さい。バスで参加の予定の方は全日本と同様に主催者に行動方法を問わせて下さい。

3日休暇村帝釈峡は、スプリントの項目の概略図に従って止めて下さい。奥の駐車場及びフォーラム会場である休暇村駐車場はそのまま競技エリアとして使用しますので、競技開催中は使用禁止です。スプリント競技参加の方は必ず会場手前に右にやや登り加減で分岐する道路を挟んで会場の体育館の反対側の駐車場に入れて下さい。

3日・5日とも駐車台数には十分余裕がある広さです。(5日は、全日本プログラムに書いてある通り、第3の駐車場である「やまびこ荘」前を含んで、十分な量の駐車場がある、ということです。

保険について

本大会では普通傷害保険(行事参加者の傷害危険担保特約条項付帯)に加入しています。

(引受保険会社: 東京海上日動火災保険株式会社)セイワインシュランス)

保険適用期間 2012年5月3日および5日

対象 大会会場、及びオリエンテーリング競技中の偶然な事故による大会参加者のケガ(但し、約款等で規定された適用外の事故を除く保険金額)

保険金額 (1名あたり)死亡/後遺障害:400万円(後遺障害保険金は後遺障害の程度に応じて死亡・後遺障害保険金額の3%~100%)、入院(日額):4,700円、通院(日額):3,000円

この傷害保険についての問い合わせ、保険金の請求先は以下の通りです。

東京海上日動火災保険株式会社代理店 セイワインシュランス

担当/青島優 TEL:048-649-5761 FAX:048-641-0596

E-Mail: seiwa0019@coral.ocn.ne.jp

参加者の方は、開催地までの移動時の事故等に備えて、各自で国内旅行保険に加入することをお勧めします。500円~1000円程度で各旅行会社、保険会社等で取り扱っています。

(有) ヤマカワオーエンタープライズ

Website: <http://www.orienteering.com/~ymoe/>

公式ツイッター: https://twitter.com/_ymoe

Facebook は “山川 克則”

オリエンティアなら「承認」で返します。

◆クラス・コース距離 登距離は当日の公式掲示板で発表します。

- 1コース M21 3.1km
 2コース M35,M20,W21 2.8km
 3コース W20,W35,M50,M18,OA 2.7km
 4コース W50,W18,M15,M65,M75,Heavy,B.OB 2.3km
 5コース W65,W15,W12,M12,ON,フィットネス 1.9km
 エクストラ 2.5km

◆スタート 位置関係は案内図を見てください

スタートまでは体育館の外の角、本部とは反対側になります。スタートフラッグは目の前にあります。スタートではまず枠入口にある試験用起動ユニットで、e-cardの動作確認を行って下さい。赤いランプが点滅すればOKです。万一動作していないカードがありましたら役員に申し出下さい。予備のカードと交換致します。

3分前になったら枠に入ります。その後役員の出走チェックを受け1分ごとに前の枠に進みます1分前に地図を裏返しでお渡ししますので、自分の走るクラスの地図であるか確認します(自己責任、地図の裏にクラスを刷り込んでいます)。10秒前くらいに、e-cardをスタートユニットに装着します。スタートチャイマーの音が鳴ったら同時にe-cardをユニットから離脱し、競技を開始します。

当日参加の方は、受付でもらった**半券を必ずスタートまで携行し**、スタート役員にお渡し下さい。半券を携行しない場合、スタートできません。遅刻スタートの方は、その旨を役員に伝え、指示に従って下さい。

◆競技

コントロールは指定された順番に回って下さい。

通過証明は、e-cardをユニットにしっかりとめ込んで下さい。

使用するシューズに制限はありません。

クラスによっては、赤白テープによる誘導区間を競技中にクロスすることがあります。そうした区間では赤白の誘導テープが地面に貼り付ける形状にしていますので、またいで横切ることには問題はありません。赤白テープの意味は地図に誘導があると示されている区間では、赤白のマーキングに従え、ということで、地図に誘導の指示の無い区間で、赤白テープを見てもそれに従う義務はありません。(逆に青黄テープは地図に指示が無い場合でも、眼前にある場合必ずその意味どおり(立入禁止)に行動しなければなりません。)

◆フィニッシュ

最終コントロールからは、赤白テープ誘導に従って下さい。

フィニッシュは、パンチングフィニッシュ方式です。フィニッシュに置かれたユニットにcardをはめ込んだ時刻がフィニッシュ時刻となります。

フィニッシュ後、順番を崩すことなく、card記録の読取りを行います。順序良く速やかにお進み下さい

失格と判定された方には、失格が確認できる資料をお渡しします。その上で、不審点・疑問がある場合のみクレーム申告を行って下さい。

フィニッシュ閉鎖時刻は15:00です。また各人の競技時間は1時間です。レース途中であっても、競技時間を超えそうになったら直ちにフィニッシュに向かって下さい。また、棄権する場合も、必ずフィニッシュは通過して下さい。帰還確認がないと、行方不明者となり、大変な負担が運営側にも参加する方にも生ずることになります。

フィニッシュでは地図は回収しません。未スタートの人には地図を見せないようにお願いします。

レンタルされたe-cardは、フィニッシュで回収致します。回収漏れがないようご協力下さい。**但し、後述のエクストラコースに出場希望のある方は、その旨申告し、回収を受けずにエクストラレースまでカードを保持して下さい。**翌日以降の大会には改めて貸出の受付を受けることとなります。

◆速報

速報は一覧表形式で掲示するほか、迅速にラップセンターにアップロードし、携帯でネットアクセスして情報が取得できるように努めます。

◆表彰

各クラス3位までに入った方には、山スペ特製の缶バッジを進呈致します。また最高クラスのチャンピオンになった方は次回大会に無料招待され、チャンピオンとしての挑戦をうけていただきます。

◆地図販売(全コントロール図¥300、コース図¥300)、その他の販売物(コンパスなど)

随時行います。

各クラブからのインフォメーションの機会・場所なども提供します。

◆キッズO

小さなお子様用、観戦の家族連れ様用に、簡単に気軽に楽しめる1km未満のコースを用意します。参加費200円・当日申込み(お子様には参加賞があります)。キッズOは3日間とも行います。

◆エクストラコース 15:10~16:00

スプリント一本では物足りない方のために、フォーラムの裏番組になります。エクストラコースを用意します。エクストラでしか使わないコントロールを加え、各レグも本レースとは違う流れで、出来る限り新鮮なコースを提供します。参加条件は、必ず本レースで使用したカードと同じe-cardを使用すること(つまり、本レースに出場しないで、エクストラのみ参加することはできません)。必ず16:00までにフィニッシュすること。この条件を満たす場合にのみ計時記録を取得します。地図は事前にお買い置き(販売開始 14:50予定)、リフトアップでセルフスタートになります。参加費は、大学生以下300円、一般500円で、地図販売をもって替えます。登録などの記入ごとはありません(本レースのフィニッシュ閉鎖後、そこから各人の登録データを取得します)。

【宣伝】今年の7人リレーに替わる夏のお祭りは

山川キャンプ駒ヶ根

2012年9月8日~9日

要項近日公開予定 「玄関でたらずぐ直進！」

地図精度は全面的にメンテナンス

2013年の7人リレーは、あの「●望が丘もといナビゲーションのワンダーランド「希望が丘」で秋開催、滋賀県協会主催の全日本スプリントとコラボ予定。●望が丘にならないよう、本年12月クリスマス連休にリハーサル大会として、「山リハリレー関西」「山川キャンプ関西」を企画中。こちらのプレビラも近日中に公開。YMOEのwebを要チェック!

<https://orienteering.com/~ymoe/index.html>

O-FORUM 2012

「魅力あるイベントづくり」

主旨 オリエンテーリング愛好者を満足させる運営、初級・初心者が満足し繰り返し参加したいと思うようなイベント作りの秘訣を語ります。

主催 日本オリエンテーリング協会

日時・会場 全日本大会前日・休暇村帝釈峡 本館会議室

(スプリント会場から徒歩5分)

平成24年5月3日(木) 15:00 - 17:30

電話 08477-2-3110 FAX 08477-2-3112

内容 第1部15:00~15:40 講師 村越 真

演題「グローバルスタンダードなイベントをローカルな親しみやすさで。」

第2部15:50~16:30 講師 木村佳司 演題「照会中」

参加料 一般の方：1000円、賛助会員の方：ご招待

参加申込・問合せ E-mail:宛先 船橋昭一<funa@jcn-knt.jp>

はがき：346-0011 久喜市青毛2-3-20 船橋昭一宛

締切 平成24年5月1日(火)

クラブ7人リレー2012 スコラ高原 最終オーダー登録用紙(紙提出用)

チーム No.				
チーム名				
参加クラス	クラブ7人リレー or ベテランリレー		<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> 生年月日はエントリーの時に名前を届けなかった方の場合にお書き下さい </div>	
参加形態	正規 or オープン			
特別表彰対象	over300 or young			
走 順	氏 名	年 齢	性 別	生年月日(西暦)
1 走			男・女	年 月 日
2 走			男・女	年 月 日
3 走			男・女	年 月 日
4 走			男・女	年 月 日
5 走			男・女	年 月 日
6 走			男・女	年 月 日
7 走			男・女	年 月 日

すべてのチームが改めてのオーダーの提出が必要です。紙提出の提出期限は、前日の5月4日17時00分YMOEブース7人リレー受付までです。本用紙はブースにも常備してあります。メール(PC or 携帯)での提出締切は20:00です。別項で述べる所定のフォーマットに従って提出して下さい。

正規チーム扱いの当日朝になってのメンバー変更は、8:30まで紙提出方式のみで受け付けます。但し、前日締切時刻までに所定の方法で提出していることが必要です。変更には、事情書の提出が必要です。事情書は「当日朝にならないとメンバー確定ができなかった」程度のもので構いません。**メンバーのやりくりなどで、スタート後にメンバー変更する場合も必ずこの届けを本部まで提出して下さい。**(この場合は、オープン扱いになります。)

(事情書)

役員受時刻	署名	

クラブ7人リレー受付1

5月3日・4日 随時(～17時)

エントリー時の申込み単位ごとにまとめて封筒に入れて必要物を配布します。封筒に入っているものは、以下の通りです。3日は本部、4日はYMOEブースへお越し下さい。

- ・ ナンバーカード(1枚。体の前面につけて下さい)
- ・ クラブ7人リレー用バックアップラベル(スプリント前に受け付けてもスプリント競技でこのバックアップラベルを使用しないこと)
- ・ オーダー表(一応入れておきますが、事前にwebから落として印刷して用意しておくことを強くお勧めしておきます)

ナンバーカードをとめる安全ピンは、参加者側でご用意下さい。(若干数は受付でも販売します。1人用¥50)・・・全日本大会でもYMOEブースで販売します。レンタルe-cardは、リレー当日朝の「受付2」にての配布になります。(全日本大会使用の整理後になるため)

また、4日全日本大会終了後(15:30～16:00を予定)、コスモドーム観覧席を利用して、テクニカルミーティングに類するものとして、7人リレーに関し若干の質問にお答えする機会を設けます。出席は義務ではありませんが、出ておいた方が何かと有利な情報が得られることにはなるでしょう。但し今回は、主宰が病院収容時間帯の為、主宰周辺の者が日頃の付き合いを元に勝手なことを語る機会になるかもしれませんので、その点何卒ご了承下さい。

◆オーダー表の提出

【書式/紙による提出】

本冊子の巻末にある書式を使用して、4日17:00までにYMOEブースまで提出して下さい。書式用紙は用意しておきます。

【メールによる提出】

以下の書式に従って、PC・及び携帯より4日20:00までに送付下さい。サンプルとなるひな形ファイルをwebの方にも用意しておきますので、それを事前にダウンロードして準備しておくことをお勧めします。但し、会場のコスモドーム周辺はドコモは通じますが、auは時々圏外になります。ソフトバンクは通じませんのでご注意下さい。通信カードはドコモのものもきわめて劣悪な条件での通信を強いられます。auの通信カードはさらに厳しく、それ以外のものは通じません。(山川の通信カードはauなのです。)

送り先: rmo-s.yamakawa@nifty.com ●=atmark

件名: (チームNo.) (クラス) オーダー表提出

(チームNo.), 正規 or OPEN, 特別表彰
(走順半角), (氏名), (年齢半角), (性別)

すべての走順を書いてください。

各項目は半角コンマで区切ってください。

前日会場に居ないチームは午後8時までにテキスト書式でメール送信

【例】

件名: 000 クラブ7人リレー CC オーダー表提出

000, 正規, over300

- 1, 駒ヶ根早太郎, 99, 男
- 2, 中割美森, 20, 女
- 3, 光前寺舞路, 65, 女
- 4, 越百克人, 32, 男
- 5, 赤穂 歩, 15, 女
- 6, 伊那朗面, 37, 男
- 7, 宝剣直人, 25, 男

クラブ7人リレー2012(山川メモリアル) 5月5日

年1回のクラブ競技の祭典。さわやかなスコラ高原の森を仲間の応援の中、気持ちよく駆け抜けて下さい。今回は例年と違って夏季の大会ではありませんので、参加者層の割合に大きな変化が見られています。学生クラブの大量参加が見込めない(大きな減収になる)のは、覚悟していましたが、その分学生のチームが精鋭のみで構成されていると見受けられるもあり、レース自体は7人リレーの興味を失っていない、いや学生生徒の強豪クラブが優勝入賞争いに加わる分、より熱気のこもったレースになるのではないかと期待させるものがあります。6人制リレーの時代含めて今回で二十年目になりますが、史上初めて現役学生チームの優勝が見られるかもしれません。いずれにしろ、オリエンテーリングは最高に面白い生涯スポーツ、7人リレーはお祭り、誰もが主役です。この世界にも高齢化の波は避けようがありませんが、それぞれの目標、それぞれの楽しみ方で、満喫していただければ、それがあなたの“最高”です。主催者も、この大会が永遠に次の世代の企画者に続けて行ってもらえる大会になるよう、生きているうちから創設者の名前を冠した記念大会にして頑張っております。今回は応援区間が例年に比べてかなり長いです。しかも一段高いところを走りますから丸見えになります。目一杯盛り上がり、楽しんでいって下さい。



◆ タイムテーブル

※前日の所定の時刻までに必ずオーダー表を提出して下さい。
(紙では17:00まで、メール/PC・携帯は20:00まで)

7:40	開場
8:00～8:30	受付(なるべく前日のうちに済ませて下さい)
8:30	当日変更のメンバー提出(切(事情書添付)) 開会式及び競技説明 地図封筒配布
8:50	クラブ7人リレークラススタート
9:00	ベテランリレークラススタート
10:00頃～	フィニッシュ閉鎖まで キッズO
12:00頃	ベテランリレークラス優勝チーム確定
12:10頃	第1次リスタート(5走までの未出走者)
13:00頃	クラブ7人リレークラス優勝チーム確定
13:10頃	第2次リスタート(6走・7走の未出走者)
14:00頃	表彰式・閉会式
15:00頃	競技終了(フィニッシュ閉鎖)

※当日の天候、競技の進行状況によって、タイムテーブルが変更になる場合があります。その場合には放送などで案内しますので、チーム内で注意しあっていて下さい。

◆クラス・競技形式

☆クラブ7人リレークラス

7人1チームのポイントOLによる男女ミックスリレー

☆ベテランリレークラス

4人1チームのポイントOLによるリレー

◆コース設定者

山川克則 supported by 西村徳真

◆地図

「スコラ高原2012」全日本大会地図使用エリアの一部(全日本要項の「南部」)、および同大会未使用エリア

耐水密封済み、JSOM2007、地図のサイズ:A4判ヨコ
縮尺 1:10,000 等高線間隔 5m 走行可能度 4段階表示

◆会場

開場は7:40です。更衣室はコスモドーム内です。基本的な使用環境は、全日本大会に準じますので、全日本大会プログラムの図と説明を良くお読みになって使用して下さい。この日は野球場のレーン周辺に各クラブのシートやタープテントを設営することが可能です。

◆受付2

当日の「受付2」時間帯は8:00から8:30までです。「受付2」での配布物は、レンタルe-card他です。レンタルe-cardの必要ないチームは特に配布するものは無い予定ですが、急な変更で配布の必要が出る場合がありますので、公式掲示板は必ずチェックするようにお願いします。「受付1」を済ませていないチームはこの時間帯で「受付1」行くことも可能ですが、なるべく前日までに「受付1」を済ませておくようにお願いします。

当日になってのメンバー変更提出は、正規チームの場合は、8:30を切とします。また、メンバーのやりくりなどで、レース中にメンバー変更を行う場合も必ず、変更届は提出して下さい。(オープン扱いとなりますが、後処理に大きな支障が生じますので、変更用紙は、必ず提出して下さい)

◆ 地図配布受付(半セルフサービス)

(7人リレー日光2011、全日本リレー2011長野、山リハリレー2012日光で導入した運営負担をダウンサイズした方式を今回も採用します)

8:30になりましたら、本部テントチェンジオーバーゾーン入口付近にて、チームごとにまとめて競技地図を封入した封筒をお渡しします(セルフサービスによるお渡しとなります)。競技地図はまずは耐水加工用に厚手ポリ袋で密封されたあと二つ折りにされ、内容が見えないようにさらに半透明の薄い袋にて、2重に密封されています。スタート準備する段になったら、各自で2重に密封されたまま地図を携行し、チェンジオーバー後に衆人環視のある場所で薄い半透明袋を破いて、所定のゴミ箱に捨ててスタートしていくことで、競技を開始します。

(但し、1走一斉スタートの際は、役員が回収しますので、その場に捨ててもらう構いません)

◆ナンバーカード

一人1枚です。体の前面につけてください。安全ピンは各自でご用意下さい。(若干数は受付でも販売します。1人用¥50)

番号は4桁で、そのプロフィールは以下のようになっております。

上3桁・・・チームナンバー、 下1桁・・・走順

001～052・・・正規チーム(クラブ7人リレー前回順位反映)

101～121・・・正規チーム(クラブカップ最終順位なし)

201～228・・・クラブ7人リレー オープン参加チーム

501～505・・・ベテランリレー 正規チーム(同上順位反映)

551～561・・・ベテランリレー 正規チーム(同上順位なし)

601～603・・・ベテランリレー オープン参加チーム

◆e-card

リレー競技のe-cardに関しては、フィニッシュ後ピブナンバーを入力する方式で行いますので、誰がどのe-cardを使っても構いません。リスタートのこの考えると、チームできちんと継走するためには、3枚のカードが必要です。7人リレー競技においてはレンタルe-cardのフィニッシュでの回収は致しません。申込み単位ごとに、「受付2」でお渡しした封筒に入れてまとめて本部まで返却して下さい。

◆公式掲示板

当日直前までに生じた変更、重要なお知らせなどは、公式掲示板でご案内致します。各自で必ずご確認下さい。また、重要な情報に関しましては、出来るだけ早くwebの方でもご案内していきます。大会直前はマメにチェックするようお願いいたします。

◆当日参加

クラブ7人リレーでは当日参加はありません。前々日まで何らかの形で問合先まで連絡をいただければ、チーム作成には最大限善処致します。また当日はオープン扱いになりますが、スタート後のメンバー変更も可能です。メンバーのやりくりで1人何回も走る例がここ数年頻発していますので、会場に来てもらえば、走れないということは、まず無いかと思えます。

◆競技の流れ

◇スタート

クラブ7人リレー 8:50 ベテランリレー 9:00

スタート10分前になりましたら、各チームの第1走者はナンバーカードを体の前面に着用し、e-cardの動作確認を済ませ、自分の使用地図を持ってスタート地点(コスモドーム入口正面)に集合して下さい。番号順に横7人ずつ整列して下さい。

e-cardが無い人、ナンバーカードを着用していない人はスタートできません。また、バックアップラベルは各自で装着して下さい。

競技地図は半分に折った状態でさらに薄い半透明の袋で固定しています。この薄い袋を破いて地図を開くのは、スタートの合図後になります。

会場からスタートフラッグまでは赤白テープ誘導で400mです。地図上の△の中心が、スタートフラッグの位置になります。(図参照)

◇競技

コントロールは指定された順番に回ってください。

通過証明記録は、e-cardをユニットにしっかりとめ込んで下さい。

使用するシューズに制限はありません。

1走の1番・2番コントロール他、競技者が集中するコントロールには、ユニットが複数設置されています。

今回は競技途中に野球場外野周回を通過するスペクテーターズゾーンが存在します。法面は一段登ったところを通過します。赤白のテープ誘導となります。スペクテーターズゾーンの開始地点にも、終了地点にもコントロールがあります。チェックを忘れないようにして下さい。チェック忘れを、チームの仲間から指摘してもらって援助は構いません。また、この区間において、チームの仲間から給水などの援助を得ることも認めます(法面上段以外の場所をお願いします。つまり観戦者は法面に上がることはできません)。トレイン内給水所は設置していません。

一度スタートした競技者は、レース中のアクシデントなどで棄権する場合も必ずフィニッシュを通過して、e-cardの読み取り作業を行ってください。会場まで行き着くことができない事情が生じた場合は、他の競技者に何らかの方法で情報が本部に伝わるようにお願いします。無連絡の場合は、行方不明者となり、大変な負担が運営側にも参加する方にも生ずることになります。

◇チェンジオーバーとe-cardの読取

ラストコントロールからは図のような誘導に従って下さい。

次走者は前走者が会場内のスペクテーターズゾーンを通過したら出走準備をして下さい。出走準備とは、自分の走順のナンバーカードを体の前面に着用し、朝配布された地図封筒から自分の使用地図をピックアップし、待機枠入口のe-card起動ユニットにバックアップラベル装着済みのカードをはめて起動確認し、チェンジオーバーに備えることです。起動確認時にカードの不具合があった場合は直ちにその旨を役員に申し出て、その指示に従って下さい。また、カードの起動処置をしないまま出走すると、折角の記録がカードに残らず失格となることもありますので、くれぐれもご注意下さい。

チェンジオーバーは、前走者が次走者の体のどこかにタッチすることで成立します。地図はチェンジオーバーの後開いて見て下さい

前走者は、チェンジオーバー後順序を崩さず、e-card読取場所までお進み下さい。失格と判定された方には、失格が確認できる資料をお渡しします。その上で、不審点・疑問がある場合のみクレーム申告を行って下さい。

競技使用済の地図は回収致しません。これから競技を行う人には見せないようにお願いします。

◇リスタート(繰上げスタート)とフィニッシュ閉鎖

1次リスタート 12:10頃(対象:5走までの未出走者)

2次リスタート 13:10頃(対象:6走・7走の未出走者)

リスタートは、当日の競技の進行状況によって、変更されることが大いにあり得ます。会場でのインフォメーションにご注意下さい。帰りのバスの関係で、例年よりリスタートにかからない為のハードルはきつくなっています。リスタート10分前には、待機枠に対象者は出走の準備をして集合するようにして下さい。リスタートにかかっても、各走者が失格なしで完走している限り、チームとしては完走扱いになり、所要タイムの合算で順位を決めます。

フィニッシュ閉鎖は15:00です(予定)。リスタートにかかった競技者も最低限100分の競技可能時間を確保することを担保できるよう競技運営を致します。

フィニッシュ閉鎖時刻までに戻ってこない競技者がいた場合は、チームの責任において本部まで届けるようにして下さい。本大会では、未帰還者の確認はチームの責任範囲として扱います。

1/2走 3.7～3.8km(30分)

難度的にはインカレWEもしくはやや難しい程度、スコラ高原の最も標高が高く通行可能度の良い部分をさわやかに走る抜ける、比較的高速なオリエンテーリングを堪能していただきます。

3走 6.2km(35分)

他の走区より圧倒的に道走りの区間が多いですが、道を短絡して、簡単な線状の特徴物(大きな沢や尾根)を辿った方が早いレグも存在します。コントロールへのアタックも他の走区よりはかなり易くなっています。

4走 3.7km(25分)

より多くの方をチームに誘えるように、1・2走よりは、登距離が全然短くより簡単なコースになっています。

5走 3.1km(20分)

コースの半分は4走とリレーのバリエーションを構成しますが、5走独自の部分は、4走よりさらにコースを短くして、オリエンテーリングを始めて1年目の人や、かなりの高齢者の方でもチームの一員を構成できるように配慮します。それでも、遠くまで来てちゃんとオリエンテーリングをした、そういう気に十分なれるほどに森の中にしっかりと居られます。(でも想定より長く森の中に居ると、チームの他の人に迷惑がかかりますよ。要項1発表より4走、5走ともコース距離が若干長くなりましたが、これは山塊を巻くようなコースに(西村が)変えて登距離を大幅に削減した結果です。当初構想より確実に速く回れ、それでいて中に目一杯居られるコースになっています。)

6走 5.0km(40分)

1/2走とは、テレイン使用部分でも別展開となり、距離も長くなる。よりオリエンテーリングセンスも問われるコースとなっています。

7走 6.2km(50分)

スコラ高原のテレイン南部の高原部分全域を使用するコースを用意します。この走順では溪谷の急斜面にも近づく分、登距離も他の走順よりもかなり増えます。

☆ベテランリレーは、クラブ7人リレークラスの1,2,5,4走(この順で)を採用。
(3走が特に短いコースになります)

◆レギュレーション

下記基準を満たしたチームが正規チーム(表彰対象)となります。それ以外はオープンとなります。正規か否かは自己申告を基本とします。

- 【制限選手A】ア:55歳以上男性 イ:15歳以下男性
- 【制限選手B】ア:45歳以上男性 イ:18歳以下男性
- 【制限選手C】40歳以上男性
- 【制限選手D】学生クラブの新入生

★共通

1. 正規/オープンの申告は前日提出の走順票にて自己申告となります。18時までに所定の用紙で本部に提出か、20時までに電子メールで提出してください。
2. 当日の朝、クラブ7人リレークラススタート10分前までに、事由書とともに変更届を提出すれば正規扱いになります。事由書は診断書までは求めません。「メンバーが急に来られなくなった」程度のもので構いません。前日までにメンバーの最終登録がない場合、事由書の無い当日の変更、スタート後の変更(ケガで2回目の出走ができなくなった等)は、全てオープン記録扱いとなります。
3. 申込時に正規基準を満たしていても、仮メンバーで正規チームとしてエントリーすることは可能です。事前申告がオープンチームの場合、前日もしくは当日に正規チームへ変更することができません。
4. 1チームにつき1名(クラブ7人リレー・ベテラン問わず)クラブ外からの「補強選手」を加えることができます。但し、「補強選手」は、事前に登録された(エントリーリストに名前がある)選手のみ起用できるものとします。(走順の縛りはありません)
5. 申込期限、様式は必ず守って下さい。
6. 年齢は2013年3月31日現在の満年齢とします。
7. その他不明点はお問合せ下さい。

★クラブ7人リレークラス

- 7人1チームのポイントOLによる男女ミックスリレー
1. 女子2名以上を含む男女ミックスチームであること。
 2. 7人とも同一クラブ員であること。但し★共通の第4項に合致する場合はこの限りではない。(大学クラブ等で活動を共にしているクラブを含む)
 3. チーム構成員全員がその日初めてのレースであること。
 4. 女子2名をチーム構成員とすることが適わない場合、以下のように特例措置を設ける。
 - 4-1 女子1名につき、制限選手Aに該当する男性をもって替えることができる。
 - 4-2 「4-1」で代替した【制限選手A】を起用することが適わない場合、1名につき、2名の【制限選手B】に該当する者をもって替えることができる。
 - 4-3 「4-2」で代替した【制限選手B】を起用することが適わない場合、その1名につき、2名の【制限選手C】に該当する者をもって替えることができる。

5. 現役大学生のみのチームにおいては、以下のような特例措置を設ける。

- 5-1 チームに女子1名を含む男女ミックスチームであれば、その構成員の年齢は問わない。
- 5-2 「5-2」で女子1名を起用することが適わない場合、その替わりとして、2名の【制限選手D】をもって替えることができる。
6. 高校生以下のみのチームにおいては、構成員に関する制限を一切設けない。

★ベテランリレークラス

4人1チームのポイントOLによるリレー

1. 4人とも同一クラブ員であること。
2. チーム構成員全員がその日初めてのレースであること。
3. 構成員のうち1名以上が50歳以上女性もしくは65歳以上男性であること。
4. 構成員のうち3名以上が40歳以上女性、もしくは50歳以上男性であり、年齢ポイントが200以上であること。かつ、構成員全員が30歳以上であること

◆表彰**◇クラブ7人リレークラス**

上位6位までの正規チームを表彰します。

◎特別表彰(正規チームに該当する下記5チームを表彰します)

- ・over300points
年齢ポイントが300を超えるチームで一番成績が良かったチーム
- ・ヤングチャンピオン
年齢ポイントが150(女性加算無し)を下回るチームまたは、学生・生徒のみ編成されたチームの上位3チーム
- ・ファームチャンピオン
各クラブの第2位のチームで一番成績が良かったチーム

◇ベテランリレークラス

上位3位までの正規チームを表彰

◎特別表彰

- ・年齢以外の正規規定を満たすチームで一番成績の良かったチーム
- ※「年齢ポイント」とは、チーム全員の2013年3月31日現在の満年齢(女性は+10)の合計。但し、「ヤングチャンピオン」では女性の+10の加算無し。

◆速報・成績表**◇速報**

一覧表形式の速報を随時掲示します。また、放送で戦況を実況します。フィニッシュ閉鎖後、すみやかに結果をラップセンターにアップロードします。

◇成績表

大会終了後、できるだけ速やかに、web上にて最終の確定成績を発表します。

◆地図販売、その他の販売物(コンパスなど)

随時行います。

◆各クラブからのインフォメーション

今後の大会を控えた各クラブや各団体の案内などは、ドーム入口付近を利用して下さい。また、随時空き時間などに案内放送できる機会も設けますので、積極的にご活用下さい。

キッズオリエンテーリング 5月5日(5月4日も開催しています)

小さなお子様用、観戦の家族連れ様用に、簡単に気軽に楽しめる1km未満のコースを用意します。参加費200円・当日申込のみ(お子様には参加賞があります)。車の通行路もコースになりますので、必ず父兄同伴で参加してください。コースは各日ごとに違うものを用意しますので、2日間両方とも楽しむことができますし、このためにヤマカワがわざわざ作成した本格的ISSOM基準に準拠した詳細調査の地図を使用しますので、実はオトナー一人で参加しても(参加を妨げません。参加費は同じ200円ですが、オトナにはお菓子はありませぬ)、それなりに面白いコースになっています。

問い合わせ

山川克則 rmo-s.yamakawa ● nifty.com もしくは 090-8041-4673

なるべく電子メールを使用して下さい。

旧マップの公開について

全日本大会webにて公開しています。http://www.orienteering.or.jp/joc/2012/oldmap.html

その他の注意事項

★使用する靴には、スプリント・リレー競技通して、特に制限はありません。

★基本的には、雨天でも開催しますが、台風や落雷、局地的な集中豪雨など、参加者の安全確保が保証されないと判断される時には大会を中止致します。その際には、参加費の返還は行いませんので、予めご了解下さい。

クラブ広告 (●→@)

岸和田オリエンテーリング協会 (K O L A)

会長：横田実

連絡先：kola_osaka@yahoo.co.jpウェブサイト：<http://www63.tok2.com/home2/kola/>

あのカーネーションで一躍有名になった岸和田を本拠地とするクラブです。クラブカップでも楽しめます。新入会員募集中!

O L P 兵庫

代表者：芝 聖子

連絡先：FZR03074●nifty.ne.jp

中学生から後期高齢者まで一丸となって挑戦します。と思います。

新入会員募集中です。

博多オリエンテーリングクラブ

代表者：石田徹志 (裏番：小比賀健司)

連絡先：obika@ea.mbn.or.jp 新入会員募集中!ウェブ：<http://www015.upp.so-net.ne.jp/kooi/hakata.html>

7人リレー史上最も西の正規エントリークラブ(多分)がここに見参! 史上最南端在住(桜島)参加者のおまけ付き! 田舎のクラブだけど、女性だけは自慢できる。過半数が女性という贅沢な編成で臨みます。魅せられてもよくなってよ!

阪大OLC・奈良女子大学オリエンテーリングクラブ

ウェブ：阪大 <http://osakaunvolc.jimdo.com/>奈良女 <http://nwu-orienteeing.jimdo.com/>

現在阪大OLC 20人、奈良女子大学 16人で活動しています。今年はクラブカップ7人リレーは4チーム出場と参加人数も多く、ますます盛り上がっています! 目標は全チームリスタートなしの完走です! ちょっと変わった応援(?)をしているかもしれないのでそこも注目ください。応援よろしくお願ひします!

片塾

代表者：片岡裕太郎

連絡先：ganba-monoporaizer.hayasiyasi@c.vodafone.ne.jpウェブサイト：<http://blog.livedoor.jp/loopinmyheart/>

ヒロシマに来たらうちが勿論優勝じゃけん、クラブカップ7人リレーだけでなく、取れる多くのタイトルをいただくべ。

新入塾生募集中!

京葉オリエンテーリングクラブ (略称：京葉 OL クラブ)

代表者：奥田 健史 (会長)

連絡先 DQL06253●nifty.com (奥田)

ウェブサイト <http://www.keiyo-ol-club.com/>

● 年齢・性別・経験を問わず、新入会員を随時募集中です!

千葉・東京はもちろん、首都圏全域に若手会員たくさんいます。学生の方も大歓迎です。

春日部オリエンテーリングクラブ

代表者：井上稔雄

連絡先：masarun@v006.vaio.ne.jp 中山勝

新人会員募集中! 関東平野、埼玉の東部地区で唯一のクラブです。今回はベテランチームだけのエントリーですが上位入賞を目指します。

今年も KASEI 大会を 6 月 17 日に開催予定です。走り自信のある方はどうぞ!

入間市 OLC

Web：<http://www.orienteeing.com/~iruma/index.html>

【新入会員募集中!】

オリエンテーリングを共に楽しみたい人は、年や地域を問わず、歓迎しています。

特徴といえば、なんといっても年齢の隔てがなく仲がいいこと、そしてオリエンテーリング以外でも、スキー・登山・駅伝・飲み会等企画が多いことでしょう。まずは遊びにきてください!

みちの会

代表者：児玉光司

連絡先：michinokai@orienteeing.comウェブ：<http://www.orienteeing.com/~michi/index.html>

昨年の CC7 は 2 位とやるときはやるクラブです! これは面白いはずということ会員自らどんどん提案して、それを実現してゆくことをモットーとしてます。一緒に活動したいという方気軽にお声掛けください!

ときわ走林会

代表者：佐々木良宜

連絡先：tokiwa_sorinkai@yahoo.co.jpWEB：<http://tokiwa-sorinkai.net/>

茨城県のオリエンテーリング活動といえばときわ走林会。新入会員募集中! !

静岡 OLC

代表者：滝 正晴

連絡先 masaharu.taki@nifty.comWebsite：<http://shizuokaol.blog43.fc2.com/>

これを読んでくださっている貴方、是非静岡OLCに入会して一緒に活動しませんか?細かいことは気にせず、飛び込んできて下さい。アットホームな雰囲気でお迎え致します。随時新規会員募集中!

京都オリエンテーリングクラブ (京都OLC)

会長：小野田 敦

連絡先：ysjdy953@ybb.ne.jpウェブサイト：<http://www.kyoto-ol.sakura.ne.jp/kyotoool/>

今春多くの若手新入会員を迎え、活力に溢れています。(といつつ本大会はベテランのみの参加ですが...) 5/26には第1回京都里山トレラン大会を開催。トレイルランナーに「地図読んで走る楽しみ」を伝えることをコンセプトとした、京都 OLC が打ち出す新機軸です。また今冬には、京都近郊のニューテレインにて創立 40 周年記念大会を開催します(公認 B 申請予定)。ともに活動してくれる若い力を募集しています!

方向音痴会

会長：高尾 昭次

ウェブサイト：<http://www.facebook.com/ynuolc/>

今年も出ます、7人リレー。方向音痴会は、横浜国大 OLC の OB とその家族から構成されています。!

「復活! 横浜国大大会」を開催します! 乞うご期待!

東大 OLKHP：<http://olk.jp/wp/>

6月3日(日)に第34回東大 OLK 大会を開催します。

ウェブサイト：<http://www63.tok2.com/home2/kola/>

場所は群馬県吾妻郡東吾妻町、インカレテレイン「五町田」をリメイクしています。是非ご参加下さい。

山川スプリント、全日本大会、7人リレーの会場にて会場申込を受け付けています。

大会 HP：<http://comp.olk.jp/34/>**チーム新潟（新潟県オリエンテリング協会）**

県協会会員募集してます! 新潟県での競技者登録者・ふるさと登録者も募集しています! 今から貯金をして11月の全日本リレーin長崎に新潟県代表として出場しよう! 冬はスキーOをやろう! 新潟は日本のスキー&スキーO発祥の地です! 春夏秋はフット・MTB・トレイルO! Webは「新潟県オリエンテリング協会」で検索!

文：ふじしま

連絡・問合せ先：山崎正志（事務局）

m-yama●joetsu.ne.jp

千葉 OLK

代表者：石井龍男

連絡先：tachangi●keb.biglobe.ne.jp

ウェブサイト：<http://www5f.biglobe.ne.jp/~Chiba-OLK/top%20page.htm>

わらびみたよな雲が出て、空には春がきましたよ。ひとり地図みていたら、ひとりでに走りましたよ。ひとりで走りしていたら、だれかが走ってきましたよ。ぶなの木々の芽のそばに、フックがありました。来たれ、若者!

田久保軍団

団長→田久保豊

連絡先→tekubo●yahoo.co.jp

もうひとつのインカレ→

<http://www.youtube.com/watch?v=Q9KcSCEyGLU>

大分県からオリエン界への復帰を目論む田久保豊の野望の下、集められた精鋭によって組織されたオリエン集団。一部の者を除き、田久保の優れたカリスマ性に心酔する者達が忠誠を捧げ、強固な組織を築き上げていた。

NPOトータス

理事長：石澤俊崇

連絡先：info●tortoise.jp

Web：<http://www.tortoise.jp/>

八ヶ岳を拠点に活動中!

次回イベントにもこうご期待!

多摩 OL

代表者：菅原 琢

連絡先：tama●orienteering.com

ホームページ：<http://www.orienteering.com/~tama/>

引き続きクラブ7人リレーの場を作ってくださった山川さんはじめ運営者の方々に感謝申し上げます。

クラブリレー祭り、楽しみです。また来年もよろしくお願ひします。

賞品バウチャーについて

前回日光大会大会に引き続き、今回の大会の賞品でも、次回以降のYMOE大会の参加費を割引くバウチャーを賞品提供します。リピーターを増やし、もっとこの世界が盛り上がっていくようにと、買い物で済ますよりも数倍の額の特典を提供致します。

バウチャーの内容は以下の通りとなっています。表彰式では目録を贈呈しますが、バウチャー使用に当たっては目録の提示は必要ありません。

7人リレーおよびベテランリレー 優勝 向こう2年以内のYMOE社が集金する大会どれかひとつの参加費分を全額免除(e-cardとか付帯料金は別)

7人リレーおよびベテランリレー 2位 向こう2年以内のYMOE社が集金する大会どれかひとつの参加費を1000円割引/額は一人当たり

7人リレー 3位~6位 ベテランリレー 3位 7人リレー特別表彰者(over300、ファーム、ヤング)

向こう2年以内のYMOE社が集金する大会どれかひとつの参加費を500円割引/額は一人当たり

対象:賞を獲得したクラブ、もしくは該当する個人、つまりリレーにエントリーして特典を受ける場合クラブすべてが対象であり、個人レースで特典を受ける場合、賞を獲得した該当する個人が対象になる。



会場のコスモドームとグラウンド（チェンジオーバーエリア） 法面中段の岩肌はスペクターズゾーン 会場には日帰り温泉もあり

プログラム追加

【お詫び】

以下の3団体様のクラブ広告が抜けておりました。

ご迷惑をお掛けしたこと、深くお詫び申し上げます。(山川)



Contact Me: yanyan_travel 雀 yahoo.co.jp (雀⇒@)
Web Site: <http://t-kny26.6.qi.bz/suzaku/>
2012年9月、20周年大会開催 乞うご期待!!

10月6日、7日

第
六
回 **名 楯 大 会**

2日間大会 1日目 スプリント
開催決定! 2日目 ロング

実行委員長：前田 悠作 「奮ってご参加ください!」

今年も... **筑波大大会開催決定!!**

今回のテレインは、
門外不出といわれてきた**名テレイン**をリメイク予定。
大会情報は後日公開!

筑波大学オリエンテーリング愛好会 HP
<http://www.stb.tsukuba.ac.jp/~aikoukai/>

Facebook, twitter もよろしくね★



最も新しいオリエンテーリング種目

MTBOを通して、あなたのオリエンテーリングに バイクライフを取り入れませんか！

マウンテン
バイク
オリエンテー
リング



世界選手権は10回目、2011イタリア大会はジュニアを合わせ35カ国200名が出場し、新しいスポーツでは珍しく年々盛り上がりを見せています。
ヨーロッパでバイクといえば、サッカーをしのぐともいわれる超メジャースポーツ。MTBOに取り組む多くの国では、オリエンティアだけでなくMTBやロゲイン、アウトドア愛好者も加えてすそ野を広げています。
MTBOトップ選手は、バイク競技でも国際レベルの選手がしのぎを削り、我らが宮内選手も自転車競技界日本トップの実力。
フットOよりもずっと難解で複雑なルートチョイス、初めて体験した人は、皆びっくり。
世界選手権ロング種目男子は距離45km、登距離1500m、優勝120分設定、オリエンテーリングでは最もスピーディかつ過酷な競技です。

MTBOを楽しもう！

世界選手権前のシーズン、MTBO日本チームのメンバー達はMTBのレースに出たり合宿や練習会、体験会開催したりしています。ぜひWebをチェックしてください。

バイクを持っていなくても、予備バイクや装備をご用意します。ぼくらの練習に交じってMTBOを楽しんだり、楽しくMTBで野山を走ってみましょう。



世界選手権国内予選会合宿のお知らせ

2012MTBO世界選手権は8月20日(月)～25日(土)、ハンガリー・ヴェズプレムにて開催されます。出場希望者は、下記の日本代表選考合宿にエントリーください。なお合宿では、一般の方向けにMTBOを体験できるメニューをご用意しています。この機会にぜひMTBOを体験してみませんか。

- 【開催日】2012年5月12-13日
- 【会場】静岡県富士市周辺(予定)
- 【ウェブサイト】
- 【問い合わせ先】

今年の主な予定

日程	イベント	MTBO予定
全日本大会・7人リレーにて 5/12,13 選考会 体験会 申し込み受付中 お気軽にお立ち寄りください(担当 加納尚子)		
5/12,13	世界選手権予選合宿(富士市周辺) 体験会	
5/19-6/23	レースと練習会、Webをご覧ください	
6/30,7/1	さくらんぼ大会	体験会
7/7-8/5	レースと練習会、Webをご覧ください	
8/20-26	ハンガリーMTBO世界選手権	ご期待下さい

<http://www.orienteing.com/~mtbo>

「本当にメダルが欲しい、 ずっと全力で準備してきました」

今年の私は MTB が格段に速くなったはず。
スピードを使えば表彰台は狙える。
ナビゲーションは、
今まで経験のないより高い集中力が必要になります。
スピード全開練習を多く積んで、
自分の体にナビゲーションを追いつかせます。
これで世界との力関係がどう出るか、楽しみ。

宮内選手は、弛みない努力を続け進化しています。 ぜひご声援をお願いします。

2011年を振り返って

MTBO世界選手権2年目の挑戦である2010年ポルトガルWOC、ミドル種目での決勝はトップからわずか5分差の14位。そこから、彼女は世界のトップを視野に挑戦を開始しました。

宮内選手は2011年イタリアWOCに向かって、得意のロング入賞を目指しトレーニングに打ち込みました。チェコワールドカップでは、難しいコースにもかかわらず世界の強豪相手に途中まで4位。本番ロングでは入賞を期待されて臨み、区間タイムは上位を出すポテンシャルの高さでしたが、残念ながら15位。トータルでまとめるオリエンテーリングの難しさ、悔しい結果に終わっています。

世界選手権15位では、皆さんの期待に到底応えられない結果でした。しかし日本チームの二走を走ったりレーでは、ほぼ同時スタートとなったフィンランドハラ・マリカ、オーストリアミカエラ・ギゴン二名の世界選手権優勝者と競って互角以上の走りです。先にフィニッシュし、日本チーム宮内の実力を他国强豪選手に印象づけています。

メジャースポーツ、 シクロクロス日本代表

11-1月冬期オフシーズンは、MTBOトレーニングの一環で純バイク（自転車）競技であるシクロクロスへ取り組んでいます。日本自転車連盟(JCF)からも強化選手指定されている彼女は、帰国直後からより一層ハードなトレーニングを積んで臨み、昨年より飛躍的に実力を上げすばらしい成績を収めています。

2011.11.20 UCI国際レース野洲ラウンド優勝

2011.12.11 全日本選手権準優勝（最後までもつれた8秒差）

一躍日本トップレベルになり、日本代表チーム一員として2012年1月にはベルギー・コクサイデでのシクロクロス世界選手権に出場しました（総勢7万人もの観客を集めるメジャースポーツです、日本で

もテレビ中継がありました）。フットO、MTBO、そしてシクロクロスと、それぞれ異なる分野全てで日本代表に選出される偉業を成し遂げています。

そして今彼女唯一最大の目標は、MTBOでの世界戦入賞です。

本当に全力で準備する。

宮内選手は、毎日平均3時間以上におよぶ練習時間と、競技中心のアルバイト生活を送っています。日頃から継続している妥協のない練習、計画に沿った技術トレーニングを積み上げ、彼女のMTBO世界選手権への挑戦は着実にかつ誰の目にも明らかな形で進歩し、成果を出してきました。彼女の脚力はすでに、世界トップレベルの女子選手を捉えているでしょう。

宮内選手は言います「本当に全力で準備をして世界選手権に臨みます。表彰台に立ち、そしてメダルが欲しい」と。

MTBO日本チーム、そして今年日本オリエンテーリング協会内で発足したマウンテンバイクオリエンテーリング委員会（委員長 羽鳥和重）は、宮内選手への全面的なバックアップをしていきます。

彼女の夢、そして日本オリエンテーリング界の悲願を追いかけて。

宮内選手への応援をぜひ宜しくお願いいたします。このビラを手にとられた方は、ぜひフットO大会での体験会やMTBO練習会に参加して、MTBO日本チームメンバーや宮内選手のMTBOへの取り組みに触れ、いろんな話を聞いてみてください。

体験してみましよう、そして応援をしましよう。

ぜひ宜しくお願いします。

